

各位

公益財団法人年金シニアプラン総合研究機構

平成 24 年度 年金シニアプランフォーラム 『企業年金を考える～いま問われるその役割と今後の行方～』 開催のご案内

おかげさまで 182 名のご参加をいただき無事終了いたしました。ありがとうございました。

謹啓 盛夏の候、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

さて、今般のフォーラムは、今春発覚しました A I J 問題をきっかけに各方面で議論がなされている企業年金のあり方を取り上げます。

給付建ての企業年金である厚生年金基金と確定給付企業年金については、この十数年、運用環境の変化などに応じたさまざまな規制緩和や制度改正がなされてきているところですが、経済のグローバル化などの動きに対してはまだまだ不十分な面があるという声も聞かれます。

当機構では、国民の老後所得保障の観点から見た企業年金のあり方などの研究を行ってきました。また、A I J 問題をきっかけに、厚生労働省でも「厚生年金基金等の資産運用・財政運営に関する有識者会議」において検討が続けられているところです。

今回のフォーラムでは、企業年金の今日的役割とは何かを掘り下げ、厚生年金基金の直面する問題点などを明らかにしながら今後の企業年金の行方を探っていきます。

これら企業年金の諸課題にご関心をお持ちの方に、当フォーラムがお役に立てば幸いに存じます。
謹白

記

1. 概要

- ・日 時 : 平成 24 年 7 月 24 日(火) 13:30~16:40 (受付開始 13:00)
- ・会 場 : 東海大学校友会館 阿蘇の間
東京都千代田区霞ヶ関 3-2-5 霞ヶ関ビル 35 階 TEL 03-3581-0121(代表)

2. プログラム

基調講演 1 「企業年金の今後の行方」 【予定時間 13:35~14:15】

山口 修 (横浜国立大学経営学部教授)

基調講演 2 「総合型厚生年金基金の現状について」 【予定時間 14:15~14:55】

永山 善二 (東京乗用旅客自動車厚生年金基金常務理事)

パネルディスカッション 【予定時間 15:10~16:40】

- (パネリスト) 山口 修 (横浜国立大学経営学部教授)
永山 善二 (東京乗用旅客自動車厚生年金基金常務理事)
坂本 純一 (株式会社野村総合研究所 主席研究員)
水上 孝 (独立行政法人農業者年金基金 数理・情報技術役
前企業年金連合会会員センター数理担当部長)
(モデレーター) 菅谷 和宏 (年金シニアプラン総合研究機構主任研究員)

3. 参加費 お一人様あたり 5,000 円 (開催諸経費実費相当)
・当機構の賛助会員および年金基金 (DB 規約型及び DC 含む) の方は無料でご参加いただけます。

4. 振込先 みずほ銀行 銀座中央支店 普通 1083444 (財) 年金シニアプラン総合研究機構

5. 申込要領

別紙「参加申込書」にご記入の上、7月17日(火)までに、FAX(03-5793-9414)にてご送付ください。
なお、ご応募多数の場合には、先着順 (賛助会員を優先) で締め切らせていただきます。

<会場案内図>



<交通案内>

- 地下鉄銀座線「虎ノ門駅」 11番出口より徒歩3分
- 地下鉄銀座線「虎ノ門駅」 5番出口より徒歩3分
- 地下鉄日比谷線・千代田線「震ヶ関駅」 A13出口より徒歩5分
- 地下鉄丸の内線「震ヶ関駅」 A4出口より徒歩8分
- 地下鉄南北線「溜池山王駅」 8番出口より徒歩5分
- 地下鉄有楽町線「桜田門駅」 2番出口より徒歩6分

以上